

「いしかわ健康フロンティア戦略2013(仮称)」の概要

「いしかわ健康フロンティア戦略2009」これまでの取り組みと評価

- 1 策定趣旨：県民一人ひとりが健康で生きがいをもち、自立した生活を送ることができるよう「健康寿命」を延伸し、活力ある高齢社会の実現を目指して、「健康増進対策」「生活習慣病予防対策」「介護予防対策」を切れ目なく一体的に推進
- 2 位置づけ：健康増進法に基づく県の健康増進計画
- 3 戦略期間：平成20年度から平成24年度までの5年間
- 4 戦略目標：健康寿命を1歳程度延ばす

5 これまでの取り組みと評価

① これまでの取り組み(抜粋)

- ・県民の健康づくりへの支援(いしかわ健康学講座、健康サポーターの養成(受講者延べ3,345人、サポーター認定数1,283人))
- ・メタボリックシンドローム対策の推進(保健指導技術支援相談窓口開設、特定健診・特定保健指導の精度向上支援委員会設置など)
- ・健康づくりに積極的に取り組む企業を表彰するとともに、事例集を作成しその取り組みを普及啓発(H23年度表彰企業数5企業)
- ・家族の健康チェックカードを配付し、子どもが親の健診受診の確認、生活習慣の改善を働きかけ(小学6年生に配付)
- ・企業等と連携し検診受診率の向上を推進(健康づくり応援企業等連絡協議会設置など)
- ・認知症サポーター等の養成(認知症サポーター数40,483人、キャラバンメイト(指導者)886人)

② 健康寿命*

※健康寿命=平均寿命-要介護期間(要介護期間は、介護保険の要支援以上の数を使用して算出)【石川県方式】

	(H16年)	(H23年)	(参考)	(H16年)	(H23年)
男	76.01歳	77.03歳(+1.02歳)	全国男	75.74歳	76.65歳(+0.91歳)
女	79.81歳	80.59歳(+0.78歳)	全国女	79.45歳	80.11歳(+0.66歳)

③ 数値目標

88項目	A 目標値達成	: 32項目	(女性肥満者割合14.3%(目標15%以下)、女性喫煙率6.9%(目標7.7%以下)等)
	B 目標値との差50%以上改善	: 14項目	(女性運動習慣者割合22.7%(目標23%以上)、男性喫煙率31.9%(目標31.4%以下)等)
うち改善	C 目標値との差50%未満の改善	: 20項目	(男性肥満者割合27.6%(目標15%以下)、人工透析導入率9.96(目標9以下)等)
66項目	D 横ばい、悪化	: 22項目	(野菜摂取量295g(目標350g)、虚血性心疾患死亡率60.9(目標47以下)等)

④ 課題

- ・野菜の摂取不足を改善するため、野菜摂取促進のための取組が必要
- ・虚血性心疾患等を予防するため、メタボリックシンドローム対策や糖尿病などの重症化予防対策が必要
- ・歯周疾患は糖尿病などのリスク要因となることから、歯周疾患対策が必要
- ・要介護の原因となる生活習慣病の重症化予防と骨関節疾患、認知症対策などが必要
- ・健診受診率など地域によって差がみられるものについて、背景・原因を分析し、縮小のための取組が必要

「いしかわ健康フロンティア戦略2013(仮称)」(案)の概要

1 戦略の策定趣旨

県民一人ひとりが健康で生きがいをもち、自立した生活を送ることができるよう、「健康寿命」を延伸し、活力ある高齢社会の実現を目指して「健康増進対策」「生活習慣病予防対策」「介護予防対策」を切れ目なく一体的に推進する。

2 戦略の位置づけ

健康増進法に基づく県の健康増進計画 及び 歯科口腔保健の推進に関する法律に基づく歯科保健計画

3 戦略の期間

平成25年度から平成29年度までの5年間

4 戦略の目標

健康寿命の延伸(平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加)

※健康寿命の算出方法、目標等は国に準ずる

国の定義:健康寿命を「日常生活に制限のない期間の平均」と定義し、国民生活基礎調査の結果をもとに算出

5 戦略の視点と主な取り組み

(1) 県民一人ひとりの健康づくりの実践

- ①正しい食生活の実践
もっと野菜プロジェクト(MYP350)の推進、食育の推進等
- ②適切な身体活動・運動の実践
気軽に職場等でできる運動の普及等
- ③休養とこころの健康づくり
講演会等への講師派遣、相談体制の充実等
- ④適正飲酒の普及
適正飲酒に関する情報発信等
- ⑤たばこ対策の実践
職場における分煙の推進等

(2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

- ①循環器疾患の予防
「健診データしっとくナビ」活用促進、メタボ対策の推進等
- ②糖尿病の予防
保健医療連携体制の整備、かかりつけ医研修会の開催等
- ③がんの予防
総合相談・地域ネットワーク拠点の整備、企業との連携によるがん検診受診促進等
- ④う蝕・歯周疾患の予防
職域における歯周疾患検診、介護施設職員の研修会の開催等

(3) 生涯を通じた健康づくりの推進

- ①次世代の健康
母子保健、学校保健、産業保健等と連携した健康管理・支援体制の整備等
- ②働きざかり世代の健康
働く世代の健康応援事業、企業との連携による健診受診促進等
- ③高齢者の健康
介護予防の推進、認知症予防・早期発見のための体制整備等

(4) 健康づくりのための環境整備

- ①民間団体・企業等との連携
NPO、ボランティア等との連携による健康づくりの推進等
- ②健康増進を担う人材の育成
ボランティア、自助グループの活動支援、保健医療従事者研修等
- ③健康に関する取組の地域差の縮小
地域差の原因分析、地域差縮小にむけた取組の推進等